

# 白峰三山周回

2016年6月11～12日

L: 佐々木、岩川、進藤、神谷(記)

6月25日からついに南アルプス公園線(奈良田～広河原)のバスが開通。25・26日に白峰三山を計画していたが、佐々木さんが「バスが始まってからじゃ混むし、やっぱり開通前に行かなきゃダメっしょ」ってことで、今回の山行が計画された。初日の林道歩きは疲れたが、2日目は快晴で縦走最高(\*^^\*) 新人の進藤君は今回が会の初グループ山行だったが最後まで佐々木さんペースに遅れることなくついていって頼もしかった。

6月11日(雲)

0:15 奈良田駐車場到着。しばし仮眠。

4時前に奈良田発電所前を出発しアルキ沢まで林道歩き約2時間半。地味に足に堪える。アルキ沢から池山吊尾根へ。最初から劇急登!最初の1・2ピッチ目でみんな林道歩きの影響で足に違和感出現。「眠い」「気持ち悪い」など違う不快症状も出る。森林限界付近のポーコン沢の頭までは地味な樹林帯で疲れたが、八本歯の頭付近からは大きな岩歩きやハジゴが出てきて楽しくなる。曇っていたがバットレスや間ノ岳がたまに見えた。



バットレス

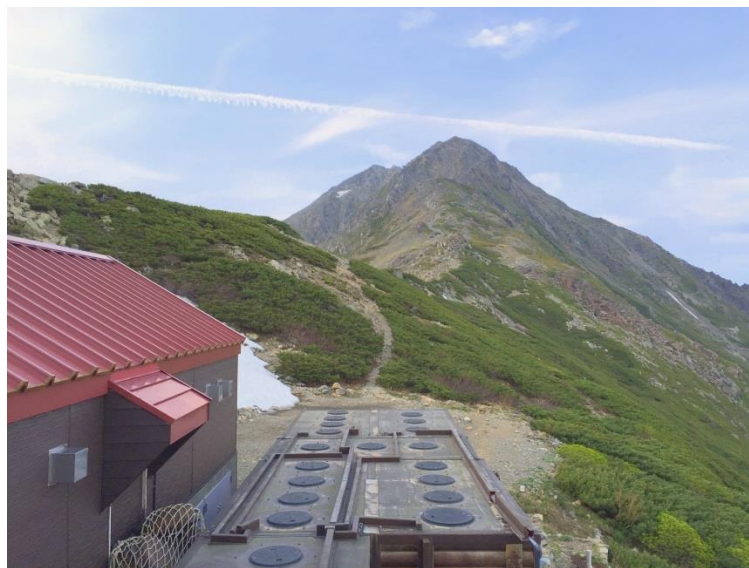
吊尾根分岐地点にザックをデポし空荷で北岳の山頂へ!曇りで景観ゼロだったが、無風で山頂には私たちだけ。



約11時間頑張って歩きました!

北岳山荘の冬季小屋に泊まる。山荘のスタッフが開店準備をしていたが、みんな爽やかで優しく対応してくれて気持ちよく過ごすことができた。清潔なトイレもありお水を無料でいただけた。室内はなぜか暖かく私たちだけで広々占領。

夕方からガスはとれて、室内から富士山や甲府の夜景も見えた。この日会った登山客2名のみ。



北岳(北岳山荘より)

<タイム>

03:32 奈良田駐車場—03:46 奈良田発電所—06:19 アルキ沢—11:51 ポーコン沢の頭—14:20 吊尾根分岐—14:50 北岳山頂—16:05 北岳山荘



6月12日(晴れのち曇り)

3時起きで4:20分北岳山荘出発。

楽しい稜線歩きスタート。間ノ岳へ向かう途中に日の出を迎える。



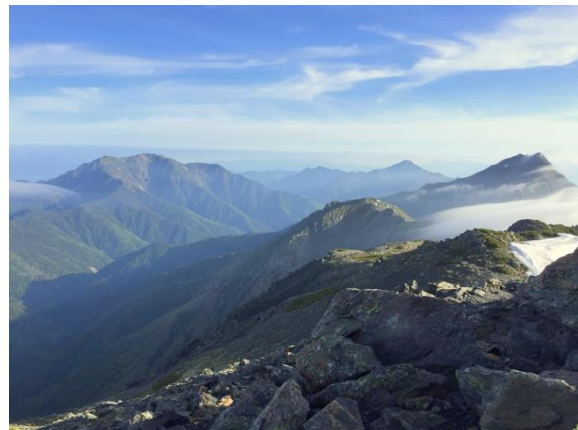
間ノ岳で一気にガスがとれる。ブロッケン現象もみえ、南アルプスオールスターが一望。中央・北アルプスも見えた。



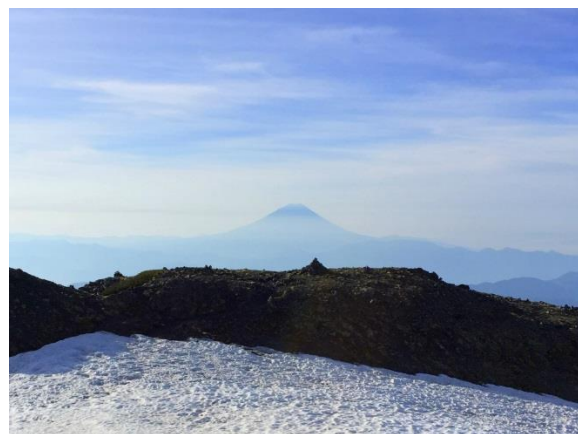
間ノ岳山頂で華麗な技



ブロッケン現象



間ノ岳より仙丈ヶ岳、鋸、甲斐駒、北岳



間ノ岳より富士山



間ノ岳から農鳥岳を目指す



間ノ岳から農鳥岳までは快適な稜線歩き。  
農鳥小屋で名物の親父さんと犬たちに会った。急に話しか  
けられ韓国人だと間違えられた。



間ノ岳と農鳥小屋



間ノ岳・北岳・八ヶ岳・鳳凰三山



農鳥岳まであっという間！



塩見岳・悪沢岳方面を眺めながら最後の稜線歩き



稜線上の登山道には雪は無し。農鳥岳のあとに3回くらい  
5~10mの雪歩きをただけ。楽しい稜線歩きを経て、ま  
た暑く地味な樹林帯歩きを5時間。無事出発地点に到着。  
途中「足がヤバイっす・・・」と進藤君がぼやいていたが遅  
れることはなかった。この日出会った登山客0名。



<タイム>

04:25 北岳山荘—05:55 間ノ岳—08:04 西農鳥岳—08:  
41 農鳥岳—09:25 大門沢降下点—14:20 駐車地点